

法人委員の方は、人数に制限なく出席できます。
個人委員・特別委員の方は、本人または代理の方（1名）が出席できます。
フェロー委員の方は本人のみが出席できます。

【会告】「2016年7月(7月22日(金)開催) 研究例会」

生産自動化専門委員会委員長 大隅 久

2016年7月の例会は、「無人飛行体（無人ヘリコプタ、ドローンなど）の動向」を主題として4件の講演を企画しました。

ドローンが非常に注目されており、その利用分野が各方面に広がっています。広い意味の製造分野にも、いろいろと試み、提案がされています。ドローン以前にも無人飛行体としての無人ヘリコプタの利用異分野も含め、今後の利用の可能性、発展への期待などを開設します。

なお、7月研究例会は大橋康二氏（ケーエスエス㈱）のご尽力で企画されました。多くの皆様のご参加を期待いたします。

1. 日時：2016年7月22日(金) 13:00～16:50

2. 主題：「無人飛行体（無人ヘリコプタ、ドローンなど）の動向」

3. スケジュール：

(1) 13:00～13:05 大隅委員長挨拶

(2) 13:05～14:05 講演【1】

[講演題目] 無人航空機産業の現状と今後の展望

[講師] 田村 博氏（静岡理工科大学 理工学部 機械工学科 特任講師）

[講演概要] 世界各国にて多方面での利活用が展開されている「無人航空機」。利活用の実態と効果や課題など、国際的な動向を踏まえて、国内大手企業も続々と参入する注目の産業として今後の展望などをわかりやすく説明します。

(3) 14:05～14:55 講演【2】

[講演題目] 産業用無人ヘリコプターの活用事例と発展

[講師] 中山浩典氏（ヤマハ発動機株式会社 UMS 事業推進部 開発部

プロジェクトリーダー 主管)

[講演概要] 現在までに約3000機が生産され、農薬散布を中心に利用されてきた産業用無人ヘリコプターについて、機体構造と機能・性能、農業分野と観測・撮影分野での活用事例、および今後の発展について紹介します。

HP <http://www.yamaha-motor.co.jp/sky/>

—————休憩—————

(4) 15:10～16:00 講演【3】

[講演題目] UAV を用いた三次元計測とその利用

[講師] 村木広和氏（国際航業株式会社 技術本部 技術管理部

UAV 推進グループ センシング担当部長)

[講演概要] 近年，無人航空機（Unmanned Aerial Vehicle：以下UAV）は，その活用が新聞紙上を賑しています。弊社の業界である建設関連業界では，国土交通省から土工の出来形管理にUAVを活用，国土地理院のUAV公共マニュアル整備による測量・地形図作成に利用することを進めている。これら，UAVを用いた3次元計測に関して紹介します。

(5) 16:00~16:50 講演【4】

[講演題目] ドローンのソリューションとテクノロジー

[講師] 伊豆 智幸氏（株式会社エンルート 代表取締役）

[講演概要] コンピュータ制御と親和性の高いドローン（マルチローターヘリコプター）の適用事例と，そこで使われる最新のテクノロジーについて解説。

HP <http://www.enroute.co.jp>

4. 場所：中央大学 理工学部（後楽園キャンパス）6号館7階 6701号室

〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27

（大隅研究室連絡先）Tel: 03-3817-1824, Fax: 03-3817-1820

- 【交通】・東京メトロ・丸の内線，南北線
「後楽園」駅下車徒歩3分，
・都営地下鉄・大江戸線，三田線
「春日」下車徒歩5分，
・JR中央線「水道橋」駅下車
徒歩15分

5. 出席連絡先：

添付ファイル「出席連絡票」に所定事項をご記入の上，事務局補佐 岩佐まで E-mail または FAX でご連絡をお願いいたします（7月15日(金)迄）。

Tel/FAX：0797-52-1892

携帯：090-5037-3051

E-mail：seisanji@dk2.so-net.ne.jp

6. 7月研究例会問合せ先：

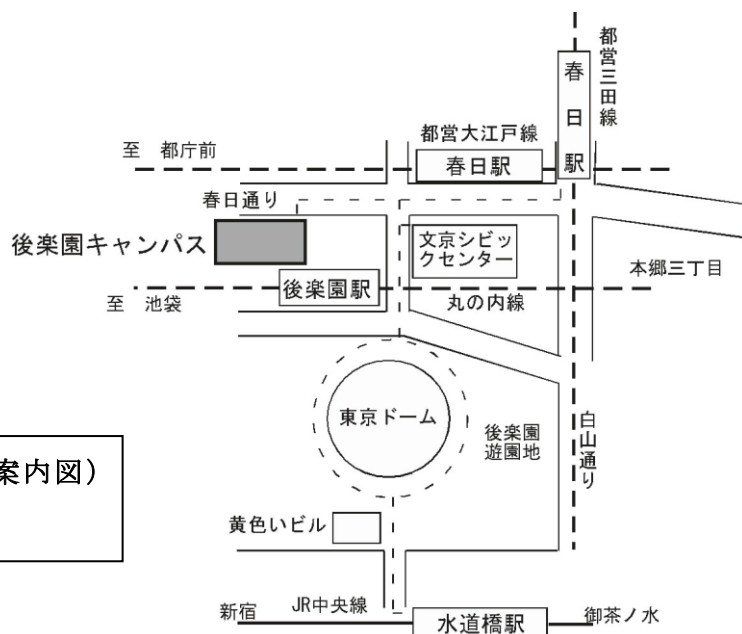
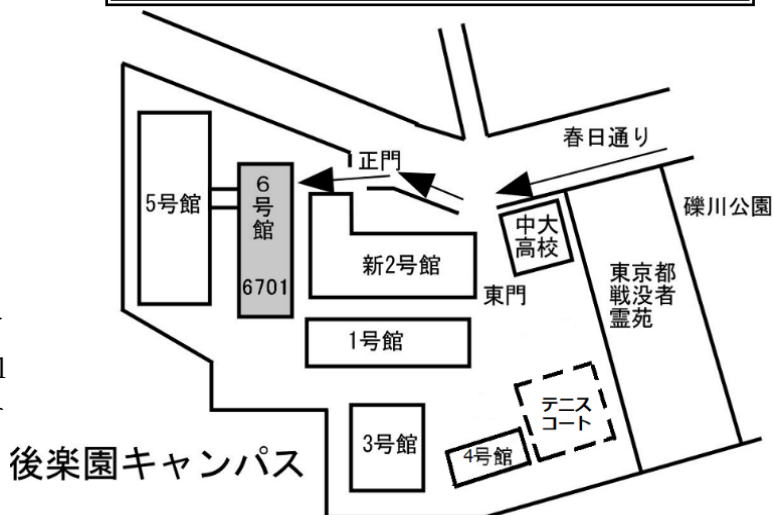
大橋 康二（ケーエスエス株式会社）

E-mail：dzi02056@nifty.ne.jp

Tel/Fax：0538-34-4695

携帯電話：090-3082-6639

**会場は
中央大学6号館7階6701号室**



(右図：中央大学 後楽園キャンパスと6号館の案内図)

<http://www.chuo-u.ac.jp/campusmap/>